

【部局長シート】

平成30年度 市民病院事務部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	武田 裕樹
--------------	----	-------

基本方針と使命	
地域における基幹的な公的医療機関として、地域のニーズに応えうる地域に根ざした病院をめざすなか、少子高齢化や人口減少を見据えた国策による新公立病院改革プランや地域医療構想により医療提供体制の改革(病床機能の分化・連携)に向けた取組が求められています。	
昨年度、外部有識者等による「地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」を設置し、議論を重ねましたが、一つの具体的な方向性を示すまでには至りませんでした。	
今年度は、市民への情報発信に努めるとともに、医療機関や医療関係団体などとの協議を継続し、将来において必要な医療サービスが提供できる地域医療体制を、そして、そのなかにおける松阪市民病院としての役割や機能、運営形態などの方向性を導き出していきたいと考えています。	

『松阪市総合計画』との関わり	2 いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり）
----------------	------------------------

平成29年度の評価			
評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)			
宣言① 健全な病院の経営に取り組みます。	評価	A	
【主な理由】 入院・外来とも前年度を上回る患者数となりました。また、利益についても経費削減等への取組の成果もあり、前年度を上回る純利益が見込める経営状況となりました。			
部局マネジメント方針			
定期的に幹部会議を開催し懸案事項の協議、事業遂行の決定を行います。	評価	A	
各部門の責任者等による月例の経営会議を開催し経営実態等を共有します。	評価	A	
医療安全、接遇等の研修の実施、アンケート調査等による改善を図ります。	評価	A	
『松阪市総合計画』関係施策の進捗度			
①	施策名	救急医療体制の確保	目標 (H31)
	活動指標	医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合	30.0%
	活動指標	患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合	95.0%

【部局長シート】

平成30年度 市民病院事務部の「実行宣言」

宣言① 健全な病院経営に取り組みます。

宣言② 患者さま満足度の向上に努めます。

部局マネジメント方針

病院運営等の目標を定めた計画表を作成し、計画・実行・評価し、更なる改善に取り組みます。

接遇等の研修、患者さまアンケートの実施などにより、患者さま満足度の向上に努めます。

各部門の責任者等による経営会議を毎月1回開催し経営実態等を共有します。

地域医療構想の実現に向けた公立病院（市民病院）としての役割などを導き出していくための取組を進めています。

【課長シート】

組織名	市民病院事務部		作成者（評価者）	部長 武田 裕樹			
関係する 「実行宣言」	平成29年度	健全な病院の経営に取り組みます。					
	平成30年度	健全な病院の経営に取り組みます。 患者さま満足度の向上に努めます。					
関係する『総合計画』施策	2-③ 救急医療体制の確保						
課の基本方針と使命							
<p>昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設し、現在は、急性期病床267床、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。</p> <p>当院は、10年前、医師数の減少に伴う診療科の縮小などにより、二次救急体制の維持、ひいては経営存続の危機的な状況にありましたが、医療の効率化や医師確保に奮闘するなか、全国的に赤字の自治体病院が多いなか、8期連続の黒字経営であり、安定した経営の下で良質な医療の提供に努めています。</p> <p>こうしたなか、少子高齢化や人口減少を見据えたさまざまな政策が打ち出され、その時代にふさわしい医療提供体制の構築が求められてきています。</p> <p>今後、市民病院としての役割や機能をしっかりと見極め、市民等が安心して生活していくための必要な医療サービスが提供できるよう努めています。</p>							

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国的に自治体病院の経営状況が厳しいなか、当院の平成29年度の入院・外来患者数、さらには経営上の純利益も前年度を上回る結果となり、9期連続の黒字を達成できる見込みとなりました。 具体的には、患者に選ばれる病院づくりをめざし、質の高い医療の提供や出前講座などに努めました。 	
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、三重県による地域医療構想が策定され、松阪地域においても医療提供体制のあり方が問われています。 そのようななか、外部有識者等による「地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」を設置し議論を重ねましたが、平成29年度内に一定の指向性を示すまでには至りませんでした。 	

市民病院事務部 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度						平成30年度									
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針				
1	松阪市民病院事業会計繰出金	一般	2-③	901,115		基準内繰出しの割合			→ 現状維持	911,954		基準内繰出しの割合			→ 現状維持				
						目標	実績	評価				目標	実績	評価					
						98%	99%	A				98%							
2	IT推進事業	企業	2-③	27,098		活動指標			→ 現状維持	59,003		活動指標			→ 現状維持				
						予定案件執行率						予定案件執行率							
						目標	実績	評価				目標	実績	評価					
						100%	100%	A				100%							
3	医療機器更新事業	企業	2-③	210,562		活動指標			→ 現状維持	298,456		活動指標			→ 現状維持				
						予定案件執行率						予定案件執行率							
						目標	実績	評価				目標	実績	評価					
						100%	100%	A				100%							
4	建設附帯施設整備事業	企業	2-③	31,440		活動指標			→ 現状維持	20,000		活動指標			→ 現状維持				
						予定案件執行率						予定案件執行率							
						目標	実績	評価				目標	実績	評価					
						100%	100%	A				100%							
5	その他市民病院事業会計 全事業費	企業	2-③	5,519,271		活動指標			↗ 拡大	5,613,901		活動指標			↗ 拡大				
						医業収益						医業収益							
						目標	実績	評価				目標	実績	評価					
						9,131百万円	9,222百万円	A				9,180百万円							